



触覚

消失女子


「先生…

私、もう救いがないんですわね」

栄初瀬えいしゅかん

DOJIN
R18
成人向け

※18歳未満の
購入・閲覧禁止



私の人生は…この病室で、
ずっと「実験体」として終
わっていくのかもしれない。

先生は一生懸命、
私の病気を治そ
うとしてくれて
いるけど……

触覚も痛覚もないという稀な病を持つ少女・初涵。
長年、専属の医師に見守られてきた。

触覚も、痛覚もない――
そんな病気。

えいしよかん
栄初涵

カ
チャ



初瀬、まだ起きてるのかい？

この病気のせいで、
日常生活に色んな
困りごとがある。

先生…

いっわいっわ…



はい。





もう寝る
時間ですよ。



ほら、
寝る前の
お薬ね。

はい。

ありがとう
ございます。



髪の毛、またぼさぼ
さですね。
明日の朝、起きたら
整えてあげますね。

先生は相変わらず優しい…
でも私は、その優しさを
感じる…ことができない…

先生…

ん？

あの…

じぶんのこと、
じぶんででき
なくて……

私いつも先生に
迷惑ばかりかけ
てしまつて……



髪も、

服も…

ちゃんとできないし…
暗いのも怖いし、

自分がケガしても
気づけないし……

でも——





でも…!

どんな感覚なのか
分からなくても…

先生にぎゅって
したいんです!

くた…

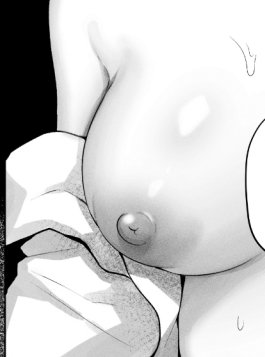
ふし…



ふふっ
初回はほんとに
優しい子ですね。

それでも、誰かに優しさ
を返したくなるくらい
には、私は、幸せだった。

……



その気持ち、
ちゃんと伝わ
たよ。



…うん。

えい

ありがとう。
じゃあおやすみ。

たぶんー
これが私にできる、
先生への恩返し。
なんだと思う。



